組合だより

2024. 1. 18 発行　第 254 号

新年交礼会を開催

令和6年新年交礼会が、1月16日（水）午後6時より札幌ホテルヤマチにおいて開催されました。

この日は、前日からの大雪に見舞われ、除雪対応や交通障害などにより数名のキャンセルがありましたが、コロナウイルスが5類に移行されて始めての交礼会でもあったことから、昨年を上回る54名の方々の出席をいただきました。

ご来賓として、北海道経済産業局、北海道、札幌市、北海道中小企業団体中央会、札幌鉄工団地協同組合、北洋銀行、北海道銀行、発寒北商店街振興組合から 12 名が出席されました。

開会に先立ち、1月1日に発生した能登半島地震で犠牲となられた方々のご冥福をお祈りし、1分間の黙祷を捧げました。

会は西谷専務理事の司会で進められ、今井理事長の挨拶のあと、ご来賓の北海道経済産業局・酒井辻地域経済部次長、北海道・中島経済部長、札幌市・坂井産業振興部長の3名からご挨拶をいただきました。

今井理事長からは、冒頭にこの度の地震で被災された方々へのお見舞いの言葉と、ご多忙の中ご出席いただいた来賓及び関係各位への感謝の言葉があり、続けて、昨年の組会活動は新体制の下、安全パトロールをはじめ視察研修会や工場見学、ボウリング大会など全ての行事が滞りなく遂行できたことへの感謝と、今年も関係各位のご協力の下、組会活動の活性化に努め、更なる飛躍の年にしたい旨の決意が述べられました。

来賓の3方からは、共通して能登半島地震での被災者へのお見舞いと、職員派遣等による復興支援対策が述べられた後、コロナ明け後の中小企業をはじめとした産業界への経済支援対策、次世代半導体メーカの立地による道内半導体産業の育成、脱炭素社会に向けた再生可能エネルギーの普及促進、食と自然を生かした観光立国北海道の再構築などに向けた取り組みと意気込みが語られました。

続いて、出席された来賓全員が紹介されたあと、北海道中小企業団体中央会・松浦専務理事のご挨拶と乾杯で祝宴に入りました。

宴会中は、出席者間の名刺交換や和やかな交流・懇談が行われ、途中からは、進行を事務局にバトンタッチし、会のイベントであるビンゴ大会を行いました。ビンゴ大会の前半では多くのリーチ宣言が発せられるもビンゴが中々出ずヤキモキしましたが、後半からは一気にビンゴ同位者が続出したため、同位者による順位決めなどで一気に盛り上り、大変慌ただしい流れとなりました。景品は必ずしも上位の方が良いとは限らず、最後の方に目玉景品があることもあり、景品を手にするたびに参加者の一喜一憂する様子が見られました。

最後は、札幌鉄工団地協同組合の藤枝理事長から締めのご挨拶、盛大な三本締めにより午後8時に終焉しました。

札幌鉄工関連協同組合
・TEL661-2648・ FAX 665-1408
ホームページ kanren.sakura.ne.jp
E-mail : kanren00@poem.ocn.ne.jp